

## ☆ ボランティアを楽しく頑張っています ☆

令和5年12月に第30回北九州ボランティア顕彰式が行われました。そこで、当ステーションのボランティアクラブ「かけはし」に登録している石川雅弘さんが、表彰されました。石川さんは、これまで20年以上に亘り、当所が募集するボランティア活動等を行っています。参加した活動では自分自身が活動するだけでなく、自ら青少年のサポートやリーダー的な働きを買って出るなど常に主体的に活動しています。その石川さんにお話を伺いました。

Q.「ボランティアを始めたきっかけは、何ですか？」

「2001年に開催された北九州博覧祭に興味をもって、そこでボランティアの募集があったので応募したのが、ボランティア活動の始まりです。そこで、中学生代表リーダーとして参加して以来、23年間ボランティア活動を継続しています。」

Q.「ボランティアをこれまで継続できた原動力は何ですか？」

「学生の頃、さんざん自分の周りに迷惑をかけ、お世話になったと思っています。そのときにお世話になった方々やお世話になった北九州市のために恩返しを、北九州市に感謝しながら『このまちと共に、このまちのために、このまちの未来のために』のスローガンで、一生をかけて頑張っています。」

Q.「ボランティアを始めようか、迷っている青少年へ。」

「ボランティア活動で得られるものは、とてもかけがえないものです。失敗しても大丈夫です。たとえ失敗をしたとしても、主催者や周りのみんなが、しっかりとフォローしてくれます。多種多様な経験ができるボランティア活動に、損得関係なくチャレンジして飛び込んできて欲しいです。」



表彰を受ける石川さん

## ☆ ボランティア実施状況とお願い ☆

ホームページ(HP)では、チラシ配布後に依頼が来たボランティア募集が随時掲載されます。また、活動予定ボランティアのキャンセルによる活動空き情報など、刻々と変化する実施状況をすぐにお知らせしています。特に、ボランティア参加決定者への「参加通知」送付後に中止・延期になるような実施状況の変更も即時HPにアップしています。急な変更については参加決定者一人一人に連絡することができません。必ず、活動前日や当日に各活動の実施状況を青少年ボランティアステーションのHPを見て確認してください。

HPアドレスの2次元コード



### ★ キャンセル連絡について ★

やむを得ない事情や体調不良、学校行事などでボランティア活動への参加をキャンセルする場合、メールは当ステーションの業務時間外や休所日には確認することが出来ませんので必ず電話での連絡をお願いします。

【活動前日まで】・・・開所時間内に青少年ボランティアステーションへ電話

【当日】・・・「参加通知」に書いてある連絡先に電話

### ★ メールでの連絡について ★

メールでボランティア活動を申請した方には、メールでのやり取りを行います。青少年ボランティアステーションのアドレスを迷惑メールの対象から外すなど、確実にメールが届くようにしておいてください。また、当ステーションからのメールは開封して、その内容の確認を行うようお願いいたします。

青少年のボランティアが、北九州市の元気をつくります！

# ボラ☆ステ No.63



タイケン 駅長

☆青少年ボランティアステーション☆

現在の自分

輝く未来の自分へ

令和6年3月1日発行  
北九州市子ども家庭局青少年課  
青少年ボランティアステーション

〒804-0067  
北九州市戸畑区汐井町1番6号  
ウェルとばた3階

TEL:093-871-0330  
FAX:093-871-0370

【メールアドレス】  
youth\_volunteer\_station  
@city.kitakyushu.lg.jp

## 「能登半島地震 災害派遣を終えて」

令和6年の幕開けの日に能登半島で地震が発生し、大きな、そして、多くの被害がありました。被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。また、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

2月の下旬に、石川県輪島市で、地震の被害にあった家屋の調査をすることになり、そこで、建物の傾きを計測したり、損害状況を調べたりしました。現地では、それまでに、テレビや新聞で見たり聞いたりのものが、街中の全てに広がっていました。倒壊した家屋、倒れた電柱、大きなひびが入った道路など、被害の甚大さを目の当たりにしました。また、玄関にしめ縄が飾られたままの家もありました。時間が1月1日で、ストップしたままになっているようでした。調査活動をしていて、この街が、元の状態に戻るまでにどれだけ膨大な時間や作業がかかるのだろうと想像することがありました。輪島の街中を救急車両や携帯アンテナを搭載した車、給水車、重機など、色々な車が走っています。医療関係者や自衛隊の方々、警察の方々、各自治体の方々など、様々な職種の方々があります。その様子から今回の事態の重大さを実感すると同時に、日本中のみんなと一緒に、能登半島地震で被災された人々を支援し、復興に歩みだそうと力を合わせていることを感じました。日本中のみんなが力を合わせ、諦めずに一歩ずつ歩みを進めていけば、完全なる復興というゴールは遠いかもしれませんが、きっとたどり着くと思えました。

今回、自分の行った家屋の調査は、本当に小さな力だと思います。しかし、インフラの復旧、仮設住宅の設置、がれきの撤去など、復興に向けては、様々な力・多くの力を積み重ね続けていけば、必ず復興できると信じています。

この能登を復興していく上で、  
その根底に絶対に必要なもの  
それは、「人の力」です。

《文責 坪根浩幸》





# ボランティア活動の感想



9月から2月までのボランティア活動の感想です。体験したからこそ感じられて出てきた言葉ですので、是非、お読み下さい。紙面の都合で全ての活動の感想を掲載できないことをご了承ください。

## 《小倉城竹あかり関連》【9月～11月下旬】

### 竹灯籠づくり ～ 小倉北区コクラボ

○竹の手入れ不足によって山々の木がどんどん竹林へと変わっていていることを知りました。山が竹林へと変わることで、地滑りが起こりやすくなったり、圧倒的な繁殖力のせいで他の植物の生育が邪魔されたりしていることも分かりました。なので、その竹をどうにかしようと立ち上がった小倉城竹あかりプロジェクトを始めた皆さんをととてもすごいと思います。それをお手伝いできて良かったです。また、他校の人との交流もでき、とても楽しく過ごせました。

【東筑紫学園高校 1年】



### 小倉城竹あかり ～ 小倉北区小倉城周辺

○自分達でこのろうそくが入れ替わっていないかを見て、声をかけて協力し合って活動したことで、自主性が養われたと思う。暗くなって点灯をした18時くらいになると、とても灯りがきれいに灯った。中心となって活動を運営されている方、ボランティアの方、ろうそくを囲む絵を描いてくれた小学生や幼稚園児などの力が集まってできた素晴らしいものだった。また、人に感動してもらいたいという一心で活動することの大切さを学んだ。

【八幡南高校 2年】



## 《定期的に行われているボランティア活動》

### 平成竹取伝説 ～ 若松区ひびきの【毎月第2土曜】

○今回このボランティアに参加した理由は、別のボランティアで竹が放置されているのを知って、私自身が、もっと竹が放置されている実態を知らなければいけないと思い参加しました。初めの印象は雑草がフェンスに絡まっており「荒れているな」という印象だったのですが、活動が終わった後はすごく綺麗になって達成感を感じました。今回、このボランティアを海外の方と一緒にやるということが初めてで、すごく新鮮でいい経験になりました。

【ひびき高校 1年】



### 曲里松並木清掃 ～ 八幡西区岸の浦【毎月第2日曜】

○松の落ち葉を清掃して、最初見た時よりもきれいになったのを見て、とてもすっきりした気持ちになりました。また、友達と協力して一生懸命に落ち葉を集められて、とても楽しかったです。それから、他の人達が頑張っているのを見て、自分も頑張らないといけないという気持ちになって、やる気が出ました。地域の人達に「ありがとう」や「頑張っているね」という言葉をもらえたことも、とても嬉しかったです。

【北筑高校 2年】



### われら海岸探偵団 ～ 若松区若松北海岸【毎月1回】

○今回の活動で、まず、毎月このような活動をされている方がいるのを知って、素晴らしいなと思ったし、感謝の気持ちももちました。毎月ゴミ拾いをしているのに、毎月たくさんのゴミが拾われてびっくりしました。私はこれからもボランティアに参加していきたいなと思いました。このような活動をしなくてもきれいな海を保てるように、ポイ捨てをしないなどの基本的な事から頑張っていきたいと思いました。

【引野中学校 3年】



### 茶売公園清掃 ～ 八幡西区茶売町【4～11月第3日曜】

○枯葉を集めるだけでこんなにも体力を使うのかと驚きました。たくさんの体力を使ったからこそ、達成感がすごくあり、地域活動に貢献したという実感があつたので、また機会があれば是非参加したいと思います。【星琳高校 1年】  
○何かの作業をするとき、効率的な方法を探すことの大切さを感じた。道具や周りの状況を見て、人と協力して清掃をやりとげた時の達成感を学び、この感覚を今後活かして物事に取り組んでいきたいと思った。

【門司学園高校 2年】



## 《イベント運営補助等のボランティア活動》

### からあげ王座決定戦 ～ 門司区 門司港レトロ親水広場

【9/16.17】

○1つのイベントを開催することに沢山の裏方の仕事があることに改めて気づいた。天候も不安定な状況だったけれど、その中で自分の与えられた仕事に責任をもって取り組むことができた。今回のボランティア経験を次の活動にも活かしていきたい。

【小倉東高校 2年】



### 黒崎宿場夜市 ～ 八幡西区 岸の浦

【10/14.15】

○設置や受付をして他の人の役に立つことができ嬉しかった。また、ボランティアによって社会に貢献する事は大切であると改めて感じる事ができ、今後も積極的に参加していきたいです。【八幡高校 1年】

○活動を通して他の人々の笑顔をつくるきっかけを手伝える喜びと充実感を感じました。そして、そのためにボランティアの皆と心を合わせて同じ目標に向かって取り組むことで、チームワークも生まれた気がしました。【八幡南高校 2年】



### エコライフステージ ～ 小倉北区 市役所周辺【11/11.12】

○イベント運営に少し携わってみて、円滑に開催するためには様々な面での入念な準備が必要だということを実感しました。イベントに参加した人を楽しんでもらうために、一見地味な仕事にもしっかりと人員やコストを割くことの大切さを学びました。また、子どもから大人まで幅広い世代を巻き込んで盛り上げるために、企画などを市が工夫していることが分かりました。これからは、お祭りやイベントの際には、運営の方々への感謝を忘れないようにしたいと思います。

【北九州市立大学 3年】



### 社会人野球選手権 ～ 小倉北区 北九州市民球場

【9/23.24】

○今回は、小さい子どもを相手にすることが多くて、自分にとって貴重な体験になった。また、他の参加者や運営スタッフとコミュニケーションを取るとだんだん作業のスピードや効率が上がっていくのを感じることができたので、初対面の人と相手でも自分から積極的に話しかけられるようになると思う。【北九州高校 2年】



### ニュースポーツ体験 ～ 戸畑区 ウェルとばた【10/21】

○参加者は高齢者、障害者、家族など様々だった。グループ戦で私も一緒にさせてもらった。最初は初めて会う方と会話をするのが難しかったが、次に何点を狙うかなど一緒に考えて話をする事ができた。スポーツを通して、人と関わることで、グッと仲が深まった感じがした。運営のお手伝いをする参加者の方がとても感謝してくださり、活動終了後も挨拶をしてくださった。人を支える喜び、様々な人と関わる喜びを感じた。【八幡南高校 2年】



### 藍島清掃活動 ～ 小倉北区 藍島

【11/19】

○海岸清掃をしていて、こんなゴミもあるのだと思うようなものがたくさんありました。普段、生活をしていると直接自然を身近に感じることはありませんが、今回海岸清掃をしたことで生活の近くに海がなくても、ゴミが流れ着いているのを見ると、関係がないとは言えないという事を再確認できたように感じることができました。また、日にちなどが合えばボランティアに参加していきたいと思うきっかけになりました。

【小倉南高校 2年】



### サンタが夜宮に降りてくる ～ 戸畑区 夜宮青少年センター

【12/17】

○初めは、自分も楽しみながらできるか分からなかったけど、他のボランティアの方たちやイベントに参加してくれた子ども達と関わっている間に、自分も楽しんでできていたと思いました。自分が楽しいと感じているとそれが子ども達にも伝わっているなと考えました。自分も楽しむということを今回学んで、これから他の活動をする時にも活かせると感じました。【自由ヶ丘高校 1年】

### 健康フェスタ IN 竹末 ～ 八幡西区 竹末市民センター

【2/17】

○私は、健康フェスタ IN 竹末に参加しました。小さい子から高齢者の人達と輪投げや缶積み、大豆つかみ、パズル、クイズなどをしました。最初は緊張したのですが、小さい子には目線を合わせたり、高齢者の人達にはゆっくり話をしたりと、それぞれに合わせたコミュニケーションをとることができました。たくさんの人達と関わるのは緊張しましたが、とても良い経験ができたので良かったです。【折尾愛真高校 1年】



## ★その他に実施されたボランティア活動(9月～2月)★

- 【9月】・ボルクバレット北九州・勝山パークシネマ・結びダンスフェスティバル・山田の森ぐらし・わくわくサイエンスフェスタ・小倉南区こどもまつり・九州コレクション
- 【10月】・ボルクバレット北九州・秋の山田の森フェスタ・おおばる秋まつり・山田の森ぐらし・マイアース体験
- 【11月】・九州実業団駅伝・まつり起業祭清掃・ハートフルコンサート・黒崎こども商店街・山田の森ぐらし・マイアース体験・そよ風まつり・「すき」を子どもに
- 【12月】・小学生チャレンジ駅伝大会・ヤングサンタ・障害者ボウリング大会・山田の森ぐらし
- 【1月】・ふるさとかるた大会・櫛山荘公園清掃・北九州市子ども会駅伝
- 【2月】・咲花繪絲の心によりそう公演・フライングディスク記録会・大里赤煉瓦食市